

【技術の名称】 イチケン式一柱一杭工法 ー鋼管柱脚と既製杭との接合工法ー	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 21-19 号 性能証明発効日：2022 年 3 月 18 日 【取得者】 株式会社イチケン
---	---

【技術の概要】

本技術は、通しダイアフラム、接合部鋼管およびベースプレートで構成される鋼製柱脚を鉄骨柱下部に接合し、アンカーボルトを介して柱脚と外殻鋼管付きコンクリート杭（以下 SC 杭）を一体化させる工法である。鉄骨柱と SC 杭を 1 対 1 で接合することにより、従来工法で用いる基礎梁や基礎フーチングなどの基礎部材を無くすことが可能となる。

【技術開発の趣旨】

従来工法では、基礎部材を介して鉄骨柱と SC 杭を一体化させるため、現況地盤を広範囲に掘削した上で基礎部材を施工する必要がある。これに対して本技術では、基礎部材を介さずに鉄骨柱と SC 杭を直接に一体化させるため、地盤掘削の削減や現場施工の合理化が可能となり、工期の短縮が図られる。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「イチケン式一柱一杭工法設計・施工指針」に従って設計・施工された鉄骨柱と SC 杭の柱一杭接合部は、短期荷重時に修復性を損なう損傷を生じず、同指針で定める終局耐力および変形性能を有する。

○適用建築物

- ①軒高が 15m 以下の鉄骨造のラーメン構造で、ブレース構造は対象外とする。
- ②一部を除いて基礎梁が無く、柱と杭が一体となって地盤に支持される杭基礎とする。
- ③上杭は SC 杭で、柱脚と杭頭の接合部はアンカーボルトによる露出固定形式とする。
- ④一階床は土間コンクリートで、剛床効果を発揮する構造とする。

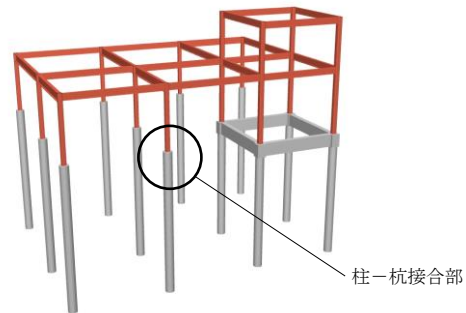


図 1 適用建物の概要

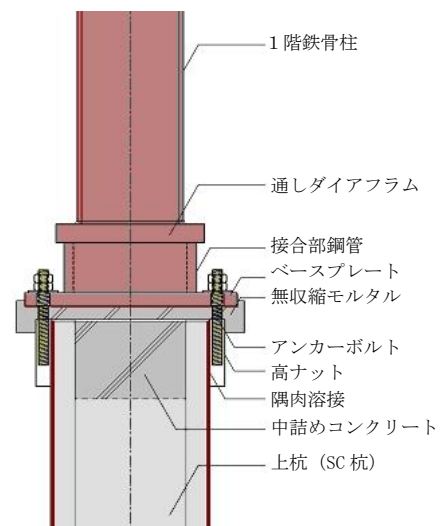


図 2 柱一杭接合部詳細

【本技術の問合せ先】

株式会社イチケン 技術本部 技術部

担当者：渡邊 孝司

E-mail：watanabe-k@ichiken.co.jp

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1

TEL：03-5931-5630

FAX：03-5931-5639